

♥初心者マニュアル



アフィリエイター兼WordPress専門家 ゆか

## はじめに

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新のAdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

## 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者ゆかに属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は 一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありまして も、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

# 【目次】

はじめに	2
自己紹介	4
Google Analytics4(GA4)	5
UA(旧アナリティクス)が廃止される理由	5
GA4に変更するときに注意する点	6
GA4の導入方法	6
UA→GA4に乗り換えする方法	7
【既存のGoogleタグを使用します】	9
【Googleタグを設定する】	10
GA4を新規導入する方法	15
GA4の初期設定	21
1.イベントの拡張計測機能をON	21
2.Googleシグナルデータ収集ON	22
3.地域とデバイスに関する詳細なデータの収集をON	24
4.データ保持期間を最長の14ヶ月に設定	24
5.Search Consoleと連携する	25
GA4レポートの基本知識	31
GA4の見方:最低限チェックした方がいいところ!	32
レポートのスナップショット	32
ページとスクリーン	33
リアルタイム	35
ユーザー属性>ユーザー属性の詳細	36
集客>ユーザー獲得	37
集客>トラフィック獲得	39
エンゲージメント>イベント	41
GA4でASPのリンククリック数を計測する方法	42
カスタムディメンション設定	42
【link_domain:リンク先のドメインの計測】	42
 【link_url∶リンク先のURLを計測】	44
ー ASPのリンククリック数を計測するイベントを追加	45
GA4でASPの特定のリンクのクリック数を計測する方法	47
GA4でブログ記事の内部リンクのクリック数を計測する方法	49
GA4でメルマガ登録(特定ページ)などの登録完了数をカウントする方法	50
最後に	52
ワードプレス専門コミュニティ「MasterPress」のご客内	53



# 自己紹介



アフィリエイター兼ワードプレス専門家のゆかです。

福岡で3人の子供を育てながら、お家でのんびりとブログを 書いて生活しています。

ブログを書く以外のお仕事は、パソコンが苦手な女性起業家 さんのワードプレスブログ運営をサポートしたり、代行でワー ドプレスの立ち上げをしています。

- ●WordPressコミュニティ『MasterPress』運営
- ●福岡副業カレッジブログ講師
- ●SEO検定2級
- ●チャンネル登録1万人超え!WordPressブログ構築専門YouTubeチャンネル「<u>ゆかチャン</u> ネル」

メインの「<u>ゆかブログ</u>」では、WordPress作成方法・ブログ記事の書き方・アフィリエイトの方法など、パソコン苦手な初心者さんの『困った!!』を解決しています。

# Google Analytics 4 (GA4)

2023年7月1日…旧アナリティクス(ユニバーサルアナリティクス)廃止になるので、GA4に移行する必要がある。

UA(ユニバーサルアナリティクス)	GA4(グーグルアナリティクス4)
<ul><li>Webサイト・アプリは別々のプロパティで計測</li><li>セッションベースで計測</li></ul>	<ul> <li>Webサイト+アプリを1つのプロパティで計測</li> <li>イベントベースで計測</li> <li>マルチデバイス対応</li> </ul>

大きな違いは、データの計測方法になります。

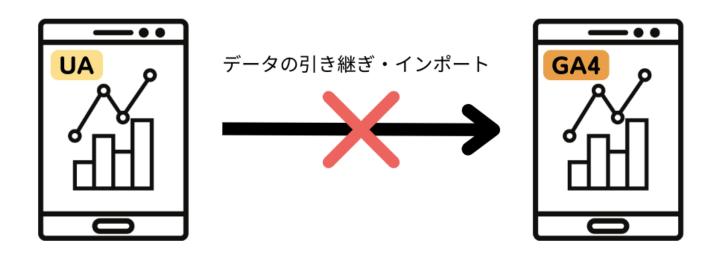
# UA(旧アナリティクス)が廃止される理由

UAがGA4に変更になった理由としては大きく2つ

- ① プライバシーに配慮したデータ収集 Cookieの利用に法的規制が入ってきたので、Cookieを利用しないデータ収集方法に するため
- ② アプリ・Webサイトなどの行動データをまとめて計測 アプリ・Webサイトを横断するような行動が増えているので、ひとまとめにして 計測するため

# GA4に変更するときに注意する点

データを引き継ぐ・インポートするという概念がないので、UAとGA4はそれぞれ独立したアクセス解析ツールとして動作します。



なるべく早く導入してデータをためておくのがおすすめです。 7月から導入すると過去データが全くない状態からのスタートになってしまいます。

# GA4の導入方法

- ●UAを使用している方はGA4に乗り換え 左下の管理(歯車マーク)>プロパティ「GA4アシスタント」>新しいGoogleアナリティクス 4プロパティを作成する
- ●アナリティクス自体使用したことがない方はGA4新規導入
  - > Googleアナリティクスのサイト

具体的な方法を解説します。

# UA→GA4に乗り換えする方法

#### UAを使用している方は GA4に簡単に乗り換えができます。

#### ●左下の管理(歯車マーク)をクリック



# ●プロパティ「GA4アシスタント」をクリック



## ●「新しいGoogleアナリティクス4プロパティを作成する」の「はじめに」をクリック



## ●「新しいGoogleアナリティクス4プロパティの作成」の「作成して続行」をクリック



# 【既存のGoogleタグを使用します】



使っているタグでそのままデータ収集できる場合は、 「既存のGoogleタグを使用します」のチェックで 右上の「確認」のボタンがクリックできるようになります。

クリックできない方は既存のタグは使用できません。

※測定IDを取得してワードプレスにセットする必要があります。

# 【Googleタグを設定する】

## ●「Googleタグを設定する」にチェックをして「次へ」をクリック



#### ●実装手順が表示されますが「完了」をクリック



#### ●「GA4プロパティに移動」をクリック



#### ●GA4プロパティが開くので「データストリーム」をクリック



## ●「データストリーム」の「>」をクリック



#### ●ストリームの詳細にある測定IDを取得



# 測定IDをワードプレスに設置する方法

●WordPressテーマ「STORK19」の場合

外観>カスタマイズ>アクセス解析コード・headタグ>GoogleAnalyticsタグ



●WordPressテーマ「Cocoon」の場合

Cocoon設定>アクセス解析・認証>GoogleAnalytics設定



### ●プラグイン「SEO SIMPLE PACK」

# SEO SIMPLE PACK>一般設定>Googleアナリティクス>「トラッキングID」または「測定ID」



使っているテーマやプラグインによって設置方法が変わりますので、 ご自身が使っているワードプレスの状況に合わせて設置してください。

# GA4を新規導入する方法

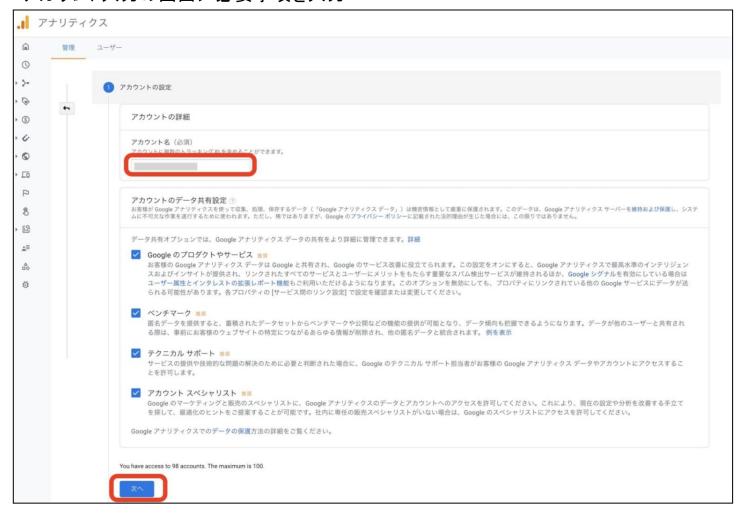
- ●Googleアナリティクスの公式サイトへログインします。
- > Googleアナリティクス公式サイト
- ●右上か左側にある「さっそく始める」をクリック



## (Googleアカウントにログインしてない場合はログイン画面が表示されます。)



#### ●アカウント入力の画面>必要事項を入力



アカウント名には、分かりやすい名前を付ければOKです。 (例えば、公式サイト・ブログなど...)

アカウント名の下に表示されているアカウントのデータ共有設定ですが、こちらは全て チェックでOKです。

ここまでできたら「次へ」をクリック。

#### プロパティの設定>必要事項を入力>「詳細オプションを表示」をクリック



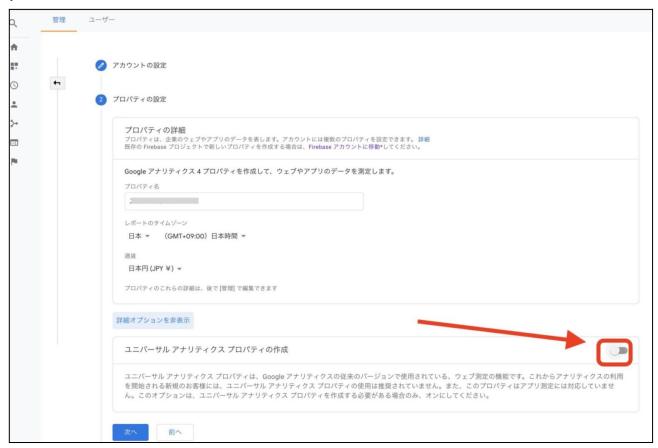
- 「プロパティ名」は、ご自身のブログの名前を入力してください。
- 「レポートのタイムゾーン」は、わたしは日本なので日本を選択しています。
- 「通貨」も日本なので「日本円(JPY¥)」でOKです。

これらの設定が完了したら、「詳細オプションを表示」をクリック。

※旧アナリティクスは今後使用しなくなるので、「詳細オプションを表示」はやらなくても大丈夫です。

#### ※今後はやらなくてもOK。(旧アナリティクスも一緒に使用したい場合のみ)

詳細オプションをクリックすると、下図のような表示になりますので、右下の切り替えをクリック



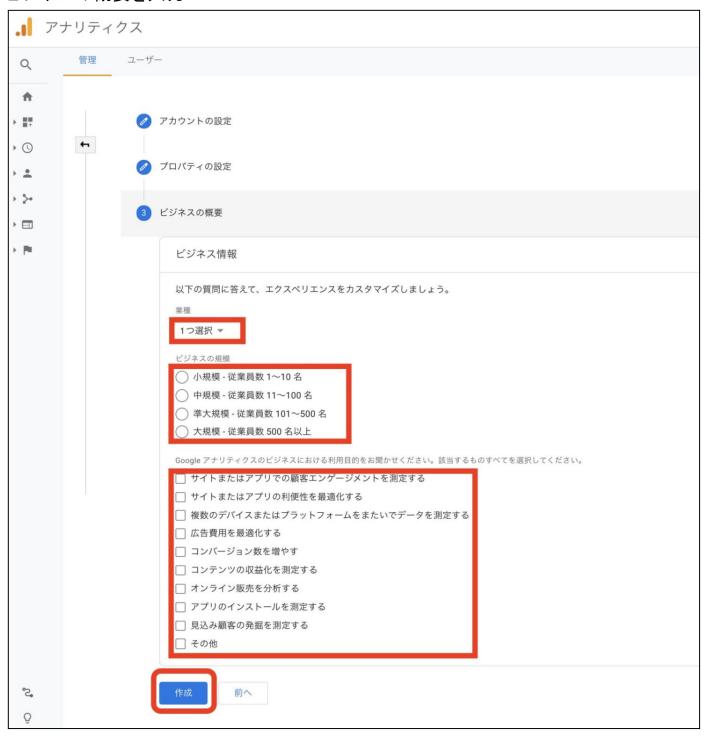
#### 詳細オプションの設定ができますので、あなたのブログのURLを入力>「次へ」をクリック



※ここでは、「Googleアナリティクス4とユニバーサルアナリティクスのプロパティを両方作成する」のチェックをそのままにしています。

このチェックをしておくと、導入の時に旧アナリティクスとGA4と両方導入できます。(今後は旧アナリティクスは使わなくなるのでしなくても良いです。)

#### ビジネスの概要を入力



- 「業種」は、プルダウンからあなたのブログの業種に近いものを選んでください。
- 「ビジネスの規模」は、該当のところをチェックします
- 「Googleアナリティクスのビジネスにおける利用目的をお聞かせください」は、アナリティクスの使用の目的を選びます。 わたしは、「サイトまたはアプリでの顧客エンゲージメントを測定する」にチェックをし

\_\_\_\_\_\_ これらの設定が終わったら「作成」をクリック。

ています。

Googleアナリティクスの利用規約>言語を「日本」に変更>内容を確認して2箇所にチェック



チェックできたら「同意する」をクリック。

以上が、Googleアナリティクス4の登録になります。

# GA4の初期設定

- 1. イベントの拡張計測機能をON
- 2. Googleシグナルデータ収集ON
- 3. 地域とデバイスに関する詳細なデータの収集をON
- 4. データ保持期間を最長の14ヶ月に設定
- 5. Search Consoleと連携する

## 1.イベントの拡張計測機能をON

#### 様々な基本イベントの計測が可能になる

# ◎管理>プロパティ「データストリーム」の「>」をクリック



# イベントの「拡張計測機能」をON



※基本的にデフォルトでONの設定のはずですが、ONになっていない場合はONにする。

# 2.Googleシグナルデータ収集ON

#### 標準で取得できるデータ以上のモノが収集できる

# ⑩管理>プロパティ「データ設定」>データ収集>Googleシグナルのデータ収集>設定



### 「Googleシグナルを有効にする」で「続行」をクリック



## 「Googleシグナルを有効にする」で「有効にする」をクリック



### この画面のような表示になっていたら設定完了

後で決める

有効にする



# 3.地域とデバイスに関する詳細なデータの収集をON アクセスしてきたユーザーの地域などの詳しいデータを収集できる

◎管理>プロパティ「データ設定」>データ収集>地域とデバイスに関する詳細なデータの収集



※基本的にデフォルトでONの設定のはずですが、ONになっていない場合はONにする。

# 4.データ保持期間を最長の14ヶ月に設定

# データの保存を最大14ヶ月に変更できる

◎管理>プロパティ「データ設定」>データ保持>ユーザーデータとイベントデータの保持「14か月」>保存



#### 5.Search Consoleと連携する

#### GA4のレポート上でサーチコンソールのデータを確認できる

※Search Consoleとの連携は事前にSearch Consoleにサイト登録が必要

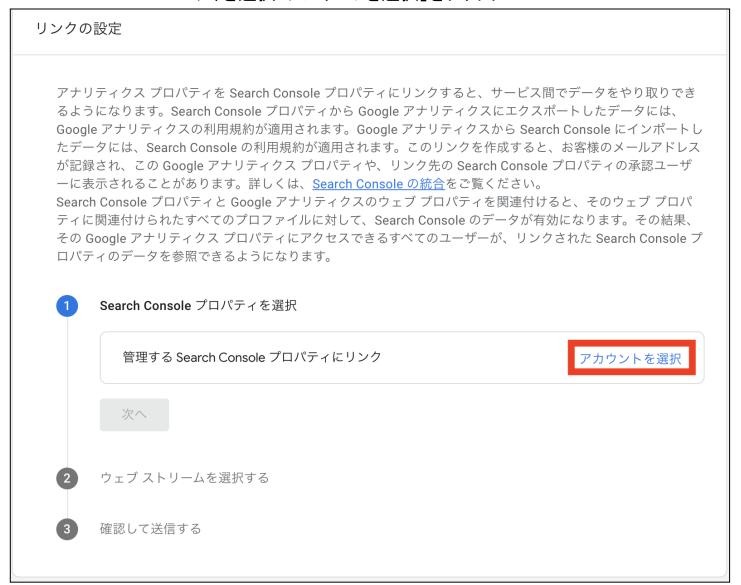
## ⑤管理>プロパティ>サービスとのリンク「Search Consoleのリンク」



# Search Consoleのリンク「リンク」のボタンをクリック



#### Search Consoleプロパティを選択「アカウントを選択」をクリック

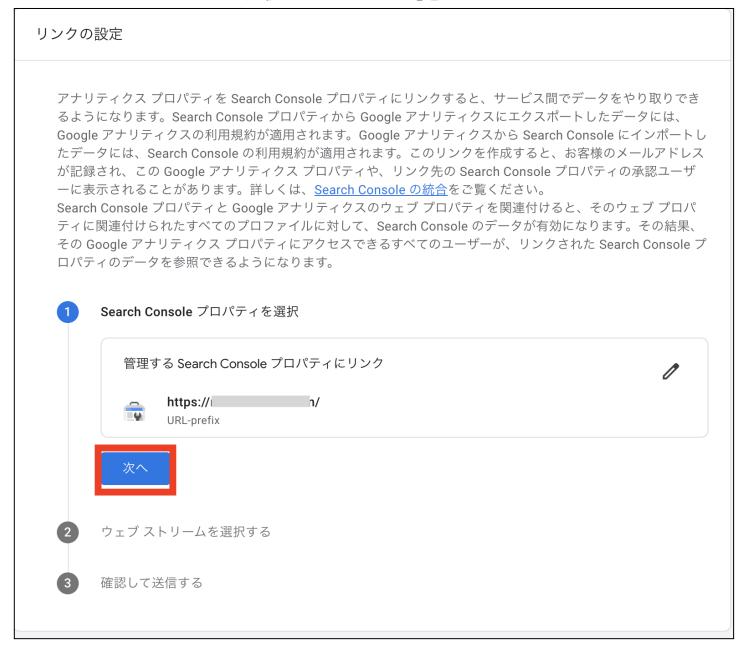


# ご自身のサイトのリンクにチェックを入れて右上の「確認」をクリック





#### Search Consoleプロパティの選択ができたら「次へ」をクリック



# ウェブストリームを選択する「ウェブストリーム」を選択して「次へ」をクリック(ご自身のウェブサイトを選ぶ)



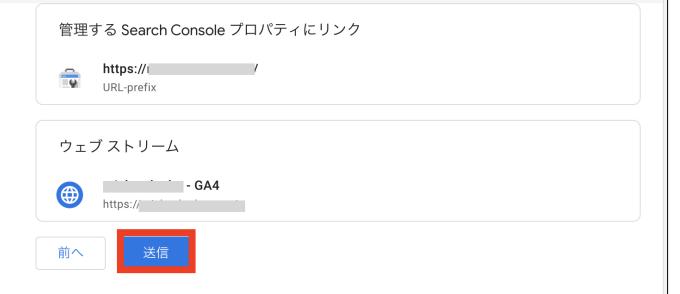
## 確認をして「送信」をクリック

#### リンクの設定

アナリティクス プロパティを Search Console プロパティにリンクすると、サービス間でデータをやり取りできるようになります。Search Console プロパティから Google アナリティクスにエクスポートしたデータには、Google アナリティクスの利用規約が適用されます。Google アナリティクスから Search Console にインポートしたデータには、Search Console の利用規約が適用されます。このリンクを作成すると、お客様のメールアドレスが記録され、この Google アナリティクス プロパティや、リンク先の Search Console プロパティの承認ユーザーに表示されることがあります。詳しくは、Search Console の統合をご覧ください。Search Console プロパティと Google アナリティクスのウェブ プロパティを関連付けると、そのウェブ プロパティに関連付けられたすべてのプロファイルに対して、Search Console のデータが有効になります。その結果、その Google アナリティクス プロパティにアクセスできるすべてのユーザーが、リンクされた Search Console プロパティのデータを参照できるようになります。

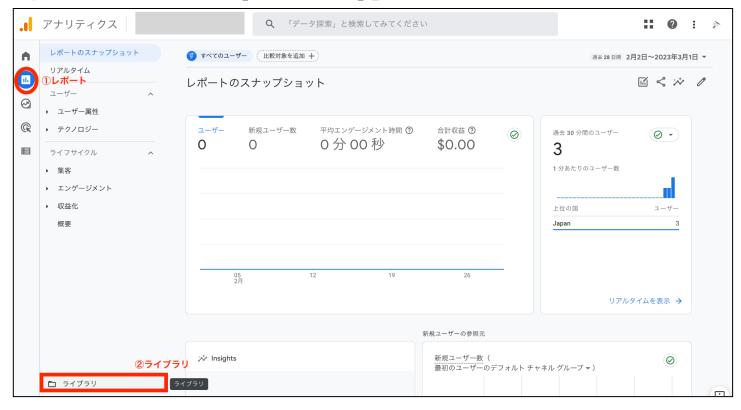
✓ Search Console プロパティを選択✓ ウェブストリームを選択する

3 確認して送信する



これでsearchconsoleとの連携が完了です。 次に、レポートの表示設定をします。

## 左側のメニューから「レポート」>「ライブラリ」をクリック



## コレクション「Search Console」>3つの点をクリック



#### 「公開」をクリック



### 以上の5つが初期設定です。

# GA4レポートの基本知識

#### GA4でよく使われる用語

- ユーザー:ウェブサイトを訪問した人。
- セッション:ウェブサイトへの訪問から離脱までの流れが何回あったかの回数。 訪問から離脱までをセッション数「1」とカウント。30分以内はあちこちサイトを見て もセッション1回。
- エンゲージメント:ウェブサイトやアプリに対するユーザーの操作。 ウェブページがフォーカス状態にあった時間、またはアプリの画面がフォアグラウンド表示されていた時間の長さ。
- ・ イベント: ユーザーが起こしたアクション。
  ・ (例:ページ閲覧やページクリック、ページのスクロールなど)
- コンバージョン:ウェブサイトの目的が達成されること(ユーザー行動)
- トラフィック:ウェブサイトを訪問したユーザーがどこからアクセスしたのかを示すアクセス解析。

GA4は、全てイベントの中に情報が詰まっています。イベントで計測できるのは以下の通りです。

イベ	シト名▼ +	↓イベント数	ユーザーの	ユーザーあ	合計収益
	合計	<b>101,513</b> 全体の 100%	<b>12,996</b> 全体の 100%	<b>7.81</b> 平均との差 0%	¥O
1	page_view	34,373	12,915	2.66	¥0
2	user_engagement	25,984	10,093	2.57	¥0
3	session_start	20,091	12,962	1.55	¥0
4	first_visit	12,205	12,229	1.00	¥0
5	scroll	5,373	2,679	2.01	¥0
6	click	1,793	1,125	1.59	¥0
7	view_search_results	1,395	426	3.27	¥0
8	file_download	179	63	2.84	¥0

- ページビュー(page\_view)
- 訪問回数(session start)
- 初回訪問(first\_visit)
- スクロール(scroll)
- クリック数(click)
- サイト内検索(view\_search\_result)
- ファイルのダウンロード数(file\_download)

# GA4の見方:最低限チェックした方がいいところ!

データが集まってきたらレポートをチェックします。

- レポートのスナップショット
- ページとスクリーン
- リアルタイム
- ユーザー属性>ユーザー属性の詳細
- 集客>ユーザー獲得
- 集客>トラフィック獲得
- エンゲージメント>イベント

## レポートのスナップショット

#### データの全体像が見えるレポート



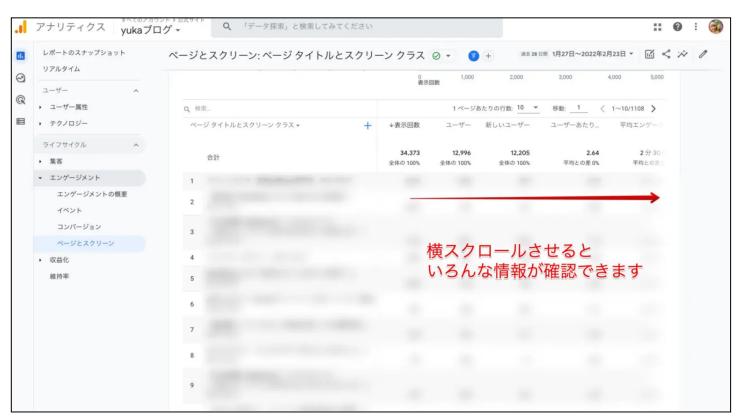
様々なデータの概要が見れたり、自由にレイアウトを変えたりできます。

#### どのページがどれくらい読まれているのかをチェックできる

# レポートのスナップショットのページで下へスクロール>「ページとスクリーンを表示」をクリック



#### 「ページとスクリーン: ページ タイトルとスクリーン クラス」



Copyright (C) ゆか All Rights Reserved.

「ページ タイトルとスクリーン クラス」では、今までのGoogleアナリティクスで確認できていたような、表示回数やユーザーなどの情報を見ることができます。 そのほかにもイベント数・エンゲージメントもチェックできます。

#### 表の項目上部にある「ページタイトルとスクリーンクラス」をクリック



#### 「ページパスとスクリーンクラス」を選択



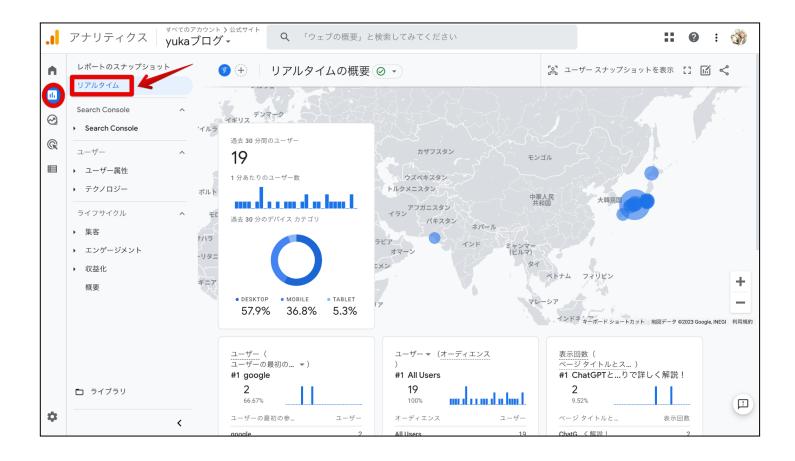
# パーマリンク表示に変更することができます。



Copyright (C) ゆか All Rights Reserved.

#### リアルタイム

#### 過去30分間のデータが見れるレポート



#### リアルタイムでチェックできること

- どこの地域からアクセスされているか
- ユーザー数
- ◆ イベント数(どんなイベントが発生しているのか)
- どのページが表示されているか

#### など...

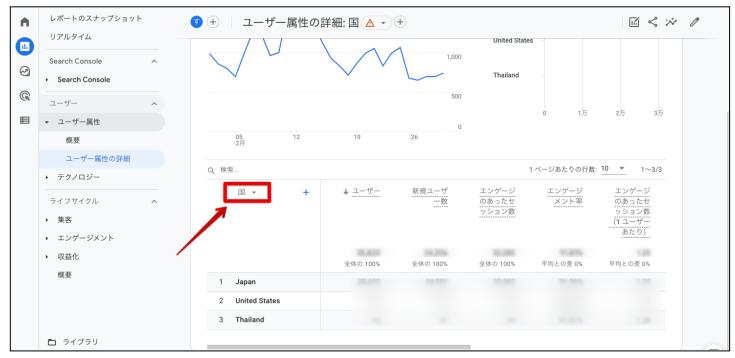
# ユーザー属性>ユーザー属性の詳細

#### 色々なユーザー属性を確認できる



ユーザー属性の詳細では、どんなユーザーがサイトに訪問しているのかが分かります。

# 表の項目上部にある「国」をクリック



#### 好きな項目を選択してチェックできる



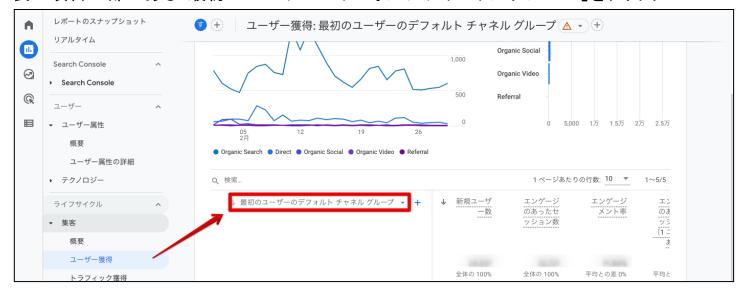
どんなユーザーがどこからアクセスしてくれたのかが分かります。

#### 集客>ユーザー獲得

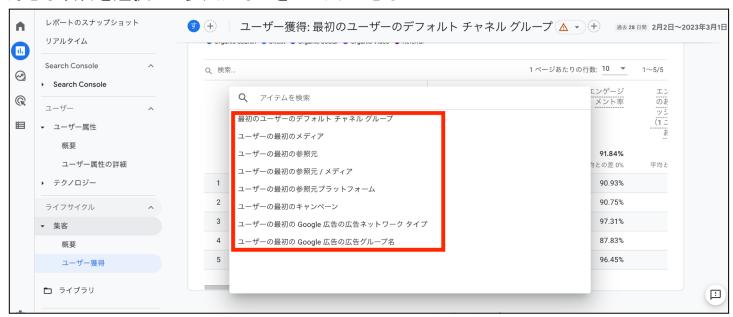
#### 新規ユーザーがあなたのウェブサイトを見つけた方法や流入元を確認できる



#### 表の項目上部にある「最初のユーザーのデフォルトチャンネルグループ」をクリック



#### 好きな項目を選択して参照元などをチェックできる



ユーザー獲得は、初回ユーザーがどこから来たかを軸に集計しているデータです。

## 【流入経路=チャネル】

- Organic Search:「オーガニック検索(自然検索)」からの流入
- Direct:参照元ページが分からない流入(例:ブックマーク・アドレスの直打ちなど)
- Referral: 別サイトのリンクからユーザーが流入(例:ニュースサイトなど)
- Paid Search:「検索連動型広告(リスティング広告)」からの流入

など...

#### 集客>トラフィック獲得

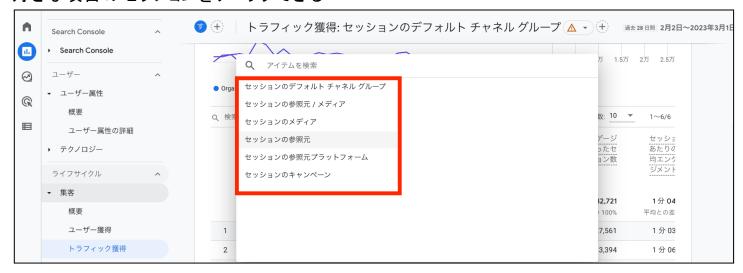
#### 新規ユーザーだけでなくリピートしてくるユーザーのセッションが分析できる



#### 表の項目上部にある「セッションのデフォルトチャンネルグループ」をクリック



#### 好きな項目のセッションをチェックできる



## 【流入経路=チャネル】

- Organic Search:「オーガニック検索(自然検索)」からの流入
- Direct:参照元ページが分からない流入(例:ブックマーク・アドレスの直打ちなど)
- Referral: 別サイトのリンクからユーザーが流入(例:ニュースサイトなど)
- Paid Search:「検索連動型広告(リスティング広告)」からの流入
- unassigned:イベントデータに一致するその他のチャネルルールがない

など...

#### エンゲージメント>イベント

## ユーザーがどんなイベントをどれくらい操作しているのかが見える



- ページビュー(page\_view)
- 訪問回数(session\_start)
- 初回訪問(first visit)
- スクロール(scroll)
- クリック数(click)
- サイト内検索 (view\_search\_result)
- ファイルのダウンロード数(file\_download)

など...

以上がGA4の見方になります。まずは、これらのデータが見れたら十分です。

## GA4でASPのリンククリック数を計測する方法

GA4の最大の特徴は、イベントを追加すると特定のリンクの計測ができることです。 ここでは、ASPのリンクがどれくらいクリックされているのかを計測する方法を解説します。

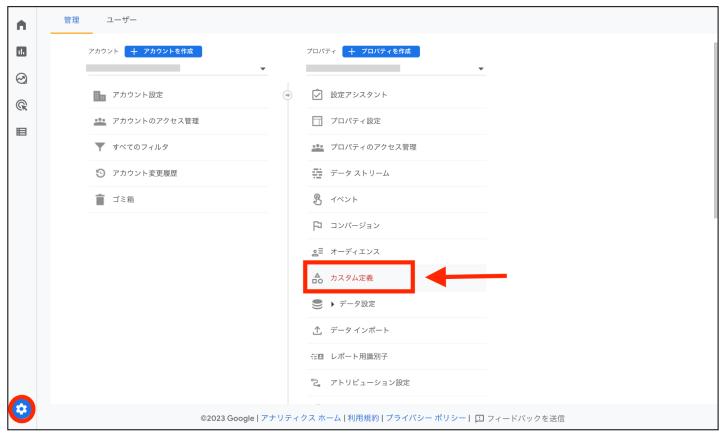
- カスタムディメンション設定
- ASPのリンククリック数を計測するイベントを追加

## カスタムディメンション設定

カスタムディメンションとは、「分析するデータを、ユーザが自由に設定できる機能」です。自由に、自分が知りたい分析を追加できると思ってもらえたら大丈夫です。

【link domain:リンク先のドメインの計測】

管理>プロパティ「カスタム定義」をクリック



#### 「カスタムディメンションを作成」をクリック



新しいカスタムディメンションが開きますので、以下のように入力して右上の「保存」をクリック



- ディメンション名: link\_domain
- 範囲:イベント
- 説明:特に決まりはないのでなんでもOKです。分からなかったら「link\_domain」に しておいてください。
- イベントパラメーター: link\_domain(プルダウンからは選べないと思うので直接 link\_domainと入力してください)

#### 【link\_url:リンク先のURLを計測】

#### 次に、新しく「カスタムディメンションを作成」をクリック



新しいカスタムディメンションが開きましたら、以下のように入力して右上の「保存」をクリックします。



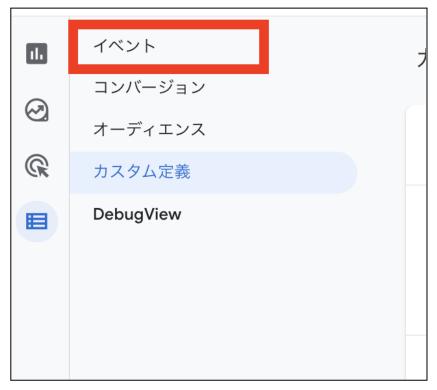
- ディメンション名:link\_url
- 範囲:イベント
- 説明:特に決まりはないのでなんでもOKです。分からなかったら「link\_url」にしておいてください。
- イベントパラメーター: link\_url(プルダウンからは選べないと思うので直接link\_urlと 入力してください)

以上、カスタムディメンション設定で、リンク先ドメインとURLの計測をすることができるようになりました。

#### ASPのリンククリック数を計測するイベントを追加

ASPのリンククリック数を計測できるようなイベントの追加方法です。

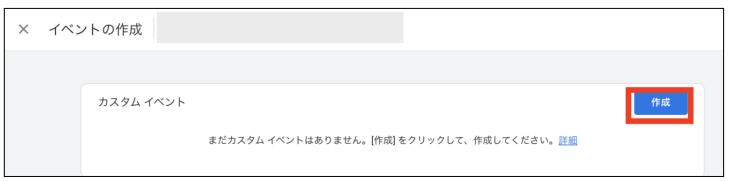
#### 左側のメニューから「イベント」をクリック



## イベントが開きましたら、右端にある「イベントを作成」をクリック



## 以下のようなページが開くので「作成」をクリック



※GA4を使っている方は、自動で収集されたイベントの情報が並んでいると思います。GA4を接続したばかりだと、上記のように「カスタムイベントはありません」と表示されます。

Copyright (C) ゆか All Rights Reserved.

ここからイベントを設定を行います。(分かりやすいように「A8.net」のアフィリエイトリンクをクリックされた数を計測するための入力方法にします)



- カスタムイベント名:自分がわかる名前をつける
- 一致する条件(条件を追加で行を増やせます)
  - ①event\_name 等しい click
  - ②link\_domain 含む px.a8.net(クリックした時の飛び先のドメイン)

入力が終わったら右上の「作成」ボタンをクリック

以上が、A8.netのリンククリック数をカウントする方法です。

これと同じように他のASPサイトも設定しておくと、いろんなASPのリンククリック数が確認できるようになります。

## GA4でASPの特定のリンクのクリック数を計測する方法

ここからはASPの特定のリンクのクリック数をカウントする方法です。

### イベント作成をクリック



#### イベントを作成するをクリックすると、設定画面が開きますので以下のように入力



- カスタムイベント名:自分がわかる名前をつける
- 一致する条件(条件を追加で行を増やせます)
  - ①event name 等しい click
  - ②link\_url 含む ASPのURL(アフィリエイトリンクごとに振り分けられている文字列)

※ASPのURLの文字列について、A8.netだと広告素材を選ぶところの広告コードを見ると、以下のような文字列が表示されると思います。



入力が終わったら右上の「作成」ボタンをクリック。

これで、ASPの特定のリンクをクリックされた回数が確認できるようになりました。

ただ、この設定では、どのページで成果が発生したのかは分かりません。

わたしは設定したことがありませんが、イベントの条件に「page\_location 含む ページの URL」を追加すると、特定のページでクリックされた回数を計測ができるみたいです。

## GA4でブログ記事の内部リンクのクリック数を計測する方法

ブログ記事内の内部リンクのクリック数を計測する方法です。

この設定方法は「どこかページが開かれたときに1つ前のURLが自分のサイトだった場合にカウントして」という指示を出すという形になります。

※内部リンクの計測では、ASPのリンククリック数のカウントのような「このURLのこの文字列が入ってた場合クリック計測をして」という方法はできないようです

#### 内部リンクのクリックを計測するときは、イベント作成をクリック



#### イベントの設定画面が開きますので、以下のように入力をしてください。



- カスタムイベント名:自分がわかる名前をつける
- 一致する条件(条件を追加で行を増やせます)
  - ①event\_name 等しい page\_view
  - ②link\_url 含む 自分のブログのURL(このブログならyuka001.com)

入力が終わったら右上の「作成」ボタンをクリック。

これで、内部リンクがクリックされたときは、クリック数が計測できるようになりました。

この設定で、アクセスに対してどれくらい内部リンクをクリックされているのかを見ることができます。

# **GA**4でメルマガ登録(特定ページ)などの登録完了数をカウントする方法

メルマガ登録完了などのカウントをしたい場合の設定です。

こちらも前述と同じように、まずは「イベント作成」をクリック



## イベント設定の画面が開きますので、以下のように入力



- カスタムイベント名:自分がわかる名前をつける
- 一致する条件(条件を追加で行を増やせます)
  - ①event\_name 等しい page\_view
  - ②page\_location 含む メルマガ登録完了後のURL(サンクスページ)

入力が終わったら右上の「作成」ボタンをクリック。

これで、ブログからメルマガ登録があった場合に、カウントされるようになりました。

以上が「Google Analytics4初心者マニュアル」になります。

## 最後に

最後まで見てくださりありがとうございました^^

このマニュアルは、GoogleアナリティクスがUAからGA4に移行してしまうので、GA4が使えないと悩んでいる方のために作成しました。

このマニュアルさえあれば、きっとGA4の基本的なところは十分ご理解いただけると思います。

あとはあなた自身が触ってみて、慣れていくしか使いこなす方法はありません。 しっかりGA4を使ってブログの分析をして、より良いブログ作りをしてくださいね!

ゆかが発信している「ゆかブログ」「ゆかチャンネル」では、ブログの収益化に必要な情報を モリモリ発信しております。

●ゆかブログ: https://yuka001.com

●ゆかチャンネル: https://www.youtube.com/c/yuka001

## ワードプレス専門コミュニティ「MasterPress」のご案内



※バナー作成: MasterPressメンバー「イラスト作家のはなさん」作

どうしても「ワードプレスが苦手」とか、「ワードプレスを1人で作っていくのが不安」という方向けに、ワードプレス専門のコミュニティ「MasterPress」を作っています。

もしも、ワードプレス作りをもっと楽にしたいなぁと思っているのでしたら、コミュニティの詳細ページをチェックしてみてください。

## ●ワードプレス専門コミュニティ「MasterPress」

それでは、ありがとうございました!!

アフィリエイター兼WordPress専門家 ゆか